

目 次

第1部 2021年における福祉と介護

第1編 福祉と介護の取り組み

第1章 2040年頃を展望した 社会保障改革の動向 6	2. 第2次安倍政権の社会保障政策 (一億総活躍社会と消費税増税分 の使途変更) 8	4. 2040年を見据えた社会保障改革 の課題と将来推計 12
1. 社会保障・税一体改革 7	3. 全世代型社会保障検討会議 10	5. 小括 19
		第2章 福祉と介護の動向
		1. 福祉の動向 22
		2. 介護の動向 31

第2編 福祉と介護を巡る経済の動きと国民生活の動向～景気・雇用の回復と世界一の少子高齢社会～

第1章 経済と財政の動き	3. 福祉・介護費用と日本の財政 40	第2章 国民生活の動向
1. 福祉・介護と経済・財政 37	4. 政府における経済財政運営の 動向 47	1. 適切な福祉・介護施策の実施に 必要な社会と国民生活の把握 54
2. 令和2('20)年度の日本経済の 動向 38		2. 人口と世帯 54

第2部 福祉・介護の各分野における取り組み

第1編 福祉と介護の体系と歴史

第1章 社会福祉の概念 66	3. 福祉・介護に関する計画 71	2. 社会福祉制度の転換期 76
第2章 福祉と介護を支える行政制度	第3章 社会福祉の歴史	3. 社会福祉の契約化時代 (2000年代前半頃まで) 80
1. 福祉と介護に関する法体系 68	1. 社会福祉制度の整備時代 73	
2. 福祉・介護施策の実施体制 68	5. その後の動き 88	
	6. 最近の動向 90	

第2編 児童家庭福祉

第1章 児童家庭福祉と次世代育成 支援 82	5. その後の動き 88
第2章 次世代育成支援対策, 少子化対策の展開	6. 最近の動向 90
1. 少子化の進行と人口減少社会 の到来 84	第3章 子育て支援策
2. 少子化が社会経済に及ぼす 影響 84	1. 保育施策 91
3. 次世代育成支援策, 少子化対策の歴史 85	2. 児童の健全育成施策 98
4. 少子化社会対策基本法と次世代 育成支援対策推進法の制定 87	3. 児童手当 99

第4章 要保護児童対策	1. 児童虐待への対応 101
	2. 児童の自立支援 104

第5章 ひとり親家庭等支援施策	1. ひとり親家庭等の現状と支援策 の沿革 108
	2. 子育てと生活支援策 109
	3. 就業支援策 110
	4. 養育費確保策 111
	5. 経済的支援策 111
	6. その他のひとり親家庭等の 支援対策 115
	7. 配偶者等からの暴力の防止 等 115

第3編 障害者福祉

第1章 障害者保健福祉施策

- 1. 障害者施策の動向 117
- 2. 障害者総合支援法 121
- 3. 障害者総合支援法のサービス
体系 125
- 4. 障害福祉サービス等
予算・報酬 131

第2章 障害者の福祉

- 1. 身体障害者の福祉 133
- 2. 知的障害者の福祉 136

- 3. 精神障害者の福祉 138
- 4. 障害者虐待の早期発見
・未然防止 142

第3章 障害児の福祉

- 1. 障害児福祉の経過 143
- 2. 障害児の定義 143
- 3. 施策の体系 143

第4章 障害者に対する社会手当等

- 1. 特別障害者手当等 146
- 2. 特別児童扶養手当 146

- 3. 特別障害給付金 147

第5章 障害者雇用と支援

- 1. 障害者雇用の経緯 148
- 2. 障害者雇用促進法の概要 148
- 3. 障害者雇用の状況 150
- 4. 就労支援の機関等 150
- 5. 障害者優先調達推進法 150

第4編 介護と高齢者福祉等

第1章 介護保険

- 1. 介護保険制度の創設 151
- 2. 介護保険制度の創設の目的 152
- 3. 介護保険制度実施後の経緯 153
- 4. 介護保険制度の概要 154
- 5. 介護保険制度創設からの推移 166
- 6. これまでの制度改正の概要 167

第2章 高齢者の福祉と医療

- 1. 高齢化の状況 174
- 2. 高齢者の状況 175

- 3. 高齢者の保健・医療・福祉
政策の歴史 176

- 4. 認知症施策の推進 179
- 5. 高齢者虐待防止の推進 183
- 6. 高齢者の介護予防、
健康づくり等の推進 184
- 7. 福祉用具の研究開発と普及
の促進 186
- 8. 高齢者の医療 186
- 9. 在宅医療と介護の連携 188

第3章 高齢者の住まい対策

- 1. 高齢者の住まいに関する
施策の方向 189
- 2. 老人福祉法関連の住まい
対策 190
- 3. 高齢者住まい法関連の住
まい対策 191
- 4. シルバーハウ징 192

第5編 生活保護と生活困窮者の支援

第1章 生活保護

- 1. 生活保護制度の概要 193
- 2. 生活保護基準のあり方 193
- 3. 保護の種類および内容 195
- 4. 生活保護の実施機関と
費用負担 198
- 5. 自立支援プログラムの導入 198
- 6. 日常・社会生活・就労自立の
支援 199

- 7. 保護施設 201

- 8. 被保護者の権利および義務 202
- 9. 不服申し立て等 202
- 10. 保護の動向 202
- 11. 生活保護費 207

第2章 生活困窮者自立支援対策

- 1. 生活困窮者自立支援法の
制定と改正 208

- 2. 生活困窮者自立支援法の
概要 209

第3章 求職者支援制度

- 1. 子どもの貧困対策の背景 214
- 2. 子どもの貧困対策推進法の制定と
子供の貧困対策大綱の策定 215

第4章 子どもの貧困対策

- 1. 子どもの貧困対策の背景 214
- 2. 子どもの貧困対策推進法の制定と
子供の貧困対策大綱の策定 215

第5章 生活福祉資金貸付制度

第6編 地域福祉等

第1章 「地域共生社会」の実現に 向けた包括的な支援体制の整備

- 1. 地域福祉計画 220
- 2. 「地域共生社会」の実現に向けた
取り組み 220
- 3. 災害への平常時からの備え 221

第2章 ひきこもり・自殺対策等

- 1. ひきこもり対策 222

- 2. 孤立死防止対策 222

- 3. 自殺対策 223

第3章 権利擁護・成年後見制度

- 1. 社会福祉と権利擁護 224
- 2. 成年後見制度 224
- 3. 日常生活自立支援事業 229

第4章 住宅確保要配慮者への居住支援

- 1. 公営住宅等 231

- 2. 住宅セーフティネット制度 231

- 3. 居住に困難を抱える者への
ソフト面での支援 232

第5章 消費生活協同組合およびその他 の事業

- 1. 消費生活協同組合 233
- 2. 地方改善事業 233
- 3. 地域生活定着促進事業 234

第7編 戦傷病者戦没者等の援護

第1章 援護事業の沿革と今後の課題	第2章 援護事業の現状	3. 未帰還者と留守家族の援護 … 237
1. 援護事業の沿革 …… 235	1. 戦傷病者と戦没者遺族に対する年金等の給付 …… 236	4. 中国等からの帰国者の援護 … 237
2. 援護事業の今後の課題 …… 235	2. 戦傷病者に対する医療等の援護 … 236	5. 戦没者慰霊事業等の推進 … 238

第8編 社会福祉を支える組織と担い手

第1章 社会福祉の行政組織	5. 公認心理師 …… 253	3. 社会福祉施設の運営 …… 261
1. 国・地方公共団体の組織 …… 240	6. 介護支援専門員(ケアマネジャー) …… 254	4. 福祉サービス第三者評価
2. 審議会その他の関係機関 …… 240	7. 介護職員 …… 255	事業 …… 261
3. 福祉事務所 …… 241	8. 社会福祉主事 …… 256	第4章 社会福祉の民間活動主体
4. 児童相談所 …… 242	9. 児童福祉司 …… 257	1. 社会福祉協議会 …… 262
第2章 社会福祉の従事者・担い手	10. 民生委員・児童委員 …… 258	2. 社会福祉法人 …… 262
1. 福祉・介護サービス従事者の現状と人材確保 …… 245	11. ボランティア活動等 …… 259	3. 介護サービス事業者等 …… 263
2. 社会福祉士と介護福祉士 …… 246	第3章 社会福祉施設等	4. NPO法人 …… 264
3. 精神保健福祉士 …… 250	1. 社会福祉施設の目的と種類 …… 260	5. 共同募金 …… 264
4. 保育士 …… 251	2. 社会福祉施設等の整備に関する助成・融資 …… 260	6. 日本赤十字社 …… 265

統計表 …… 266

付録

主な任用資格の概要	313
法律に基づいて地方自治体が定める福祉に関する主な計画	313
老人福祉計画および介護保険事業計画の概要	314
地域福祉計画および地域福祉支援計画の概要	315
障害者計画の概要	315
障害福祉計画および障害児福祉計画の概要	316
次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画の概要	317
子ども・子育て支援事業計画の概要	318
厚生労働省の行っている主な社会福祉・介護関係統計調査等	319
社会福祉施設等の目的・対象者等の一覧	321
索引	324

▶本誌の数表の記号

-	その事象が出現する可能性をもっているが、統計上出現しなかった場合
.	その事象が出現することは、本質的にありえない場合
…	上記以外の統計数がない場合や統計数を表章することが不適当な場合
0.0	表章すべき最下位のけたが1に達しない場合
△	減少を表す場合

▶正誤表について

本誌の正誤表を当協会ホームページ(<https://www.hws-kyokai.or.jp/>)の「正誤情報」に掲載しております。